

事例9：バックホウに挟まれ作業員が死亡

作業員が、旋回したバックホウと電柱の間に挟まれて死亡した。

原因

- 重機旋回半径内への立入禁止が徹底されていなかった。
- オペレーターは建設機械誘導員の指示なく重機を運転していた。
- 他との作業が並行して行われており、作業手順が不明確だった。

結果

- 圧死

教訓

- ①重機オペレーターは建設機械誘導員の指示があるまで重機を操作しない。
- ②作業員に対し、重機旋回半径内への立入を原則禁止する。やむを得ず立ち入る場合は、建設機械誘導員の指示に従う。
- ③立入禁止区域をコーンバー等で囲う。
- ④重機の稼働中は並行作業を行わせない。

行動

- バックホウがダンプに向かって旋回したところ、植栽養生中の作業員がバックホウと電柱の間に挟まれた。

